

神奈川県学童保育

「第41回神奈川県学童保育研究集会」を開催！



<中西新太郎先生>

お天気に恵まれ、うらやかな3月4日(日)、横浜市開港記念会館にて「第41回神奈川県学童保育研究集会」が開催され、県内外から439人の学童保育指導員、保護者他関係者が集い、子育てについてなど学びあいました。

午前中の全体会は、杉本実行委員長の挨拶からスタートし、来賓挨拶、小神県連協会長からの基調報告、第53回全国研 in 神奈川実行委員長 殿村さんからの特別報告と続き、そして記念講演として中西新太郎先生(横浜市立大学名誉教授/関東学院大学教授)より「こうして育む親子のきずな」をお聴きしました。

記念講演に対し、「子育てにおいて、一つ一つの項目が、大変興味深く、楽しいお話でした。今後の良い親子関係にも役立てそうな内容で、参加してみても良かったです。」「『子どもを一人の人として見る』『子育てに成功も失敗もない』など、心に響く名言が多かった」「子育てに失敗はない。常々切迫してなかで日々生活している親にとっては非常に救いとなる言葉だと思いました。」「指導員の勉強で来たが母として講演を聞いている自分もいた。」など「子育てのヒントをたくさんもらえた」「たいへん良かった」との声が多く寄せられています。

また、午後は14の分科会を持ちましたが、「どう伝える? 性の話」や「親子で遊んでみませんか?」など初めて設けた分科会もありました。そのほか「保護者会運営」にスポットを当てた「保護者会運営の魅力」「あそびのひきだし」など例年取り組んでいる分科会も少し趣を変えて設定をしました。そのほか、久しぶりの分科会や定例の分科会も含め、参加された方々からとても良い感想をいただいています。

第42回かな研は、2019年2月頃を計画していますが、第53回全国研 in 神奈川への取り組みに力を注ぐため、全体会のみで開催となる予定です。

最後に、来賓としてご参列いただきました、神奈川県の学童保育を支える議員連盟会長 佐藤ひかる様、神奈川県次世代育成課 寺岡 護様、県議会議員 井坂新哉様・大山奈々子様、またメッセージをお寄せくださいました公明党神奈川県議団様、県議会議員 京島けいこ様、県政会神奈川県議団様に対し御礼申し上げます。

実行委員長より

先日の研究集会には県内各地域より多くの保護者・指導員・関連機関の方々にお忙しい中お集まり頂き、誠にありがとうございました。

全体会の中西先生の記念講演では、笑ったり泣いたりしながら、自分自身の子育てと照らし合わせて、励ましのメッセージを頂いた様に感じました。また、放課後に毎日迎えてくれる指導員の方々に、感謝の気持ちと学童保育の大切さを改めて感じる事が出来てとても充実した時間でした。

そして午後の分科会では、皆さんで学び合い、情報交換や交流を通して有意義な時間を過ごして頂けたと思います。

各地域、様々な課題や問題等あるかと思いますが、今後も神奈川県学童保育研究集会を続けていき、参加された皆様によって、神奈川県の学童保育がより良いものになる為に活かして頂ける事を期待しております。



<杉本実行委員長>

最後に、研究集会の準備をして頂いた実行委員の皆さん、大変お疲れさまでした。

第41回神奈川県学童保育研究集会
実行委員長 杉本 直子

2018年4月からの「日本の学童ほいく」誌

2018年4月号から始まった新連載をご紹介します。

🌈 講座 子どもの遊びを豊かに 代田盛一郎（大阪健康福祉短期大学）

「子どもと遊び」「学童保育と遊び」をテーマに、遊びに関する様々な観点を考えていく講座です。放課後の時間が短くなった。三間がなくなったと言われて久しい今だからこそ学びたいです。

🌈 旅してみよう鉄道の世界 香月良太（公益財団法人東日本鉄道文化財団学芸員）

「鉄道をとおして、私たちの身近な生活から科学の世界まで、いろいろなことを知る旅へ」案内していただけるとのことで、ワクワクしますね。巻末のカラーページも楽しみです。4月号はモノレールなどの紹介でしたが、神奈川県内にも湘南モノレールやシーサイドラインなどがありますよ。久しぶりに乗って出かけてみたくなりました。

その他、「第53回全国学童保育研究集会 in 神奈川」までのカウントダウンが毎号掲載されます。ぜひお読みください！

私のおすすめ『日本の学童ほいく』

毎月の運営委員会で、「私のおすすめ『日本の学童ほいく』」を地域持ち回りでご紹介いただいています。2月には、横須賀市の吉田さんから、3月は逗子市の小関さんからおすすめをいただきました。

吉田さんからのおすすめは…。2018年2月号の「学童の歴史」第5回で、全国連協のことが書かれています。全国規模の研修会をしたときに保護者が参加。学童保育は母親が多くかかわっているイメージがありますが、父親も参加していることを読み、「パパも頑張らなくては！」と思いました。

また、小関さんからは3月号特集「わたしのオススメ気分転換何度リラックス方法」(P.66～)より、P.69「休日の餃子づくり」の横須賀市の保護者からの投稿から。「1月に開催した『ほいく誌推進会議』で、「執筆してくださった方が執筆したことで、ほいく誌をより近いものと感じるようになる」というお話を思い出しました。たくさんの方に執筆や投稿を通して「ほいく誌」が身近なものとなるようになったらよいと思いました」とのことでした。

2018年3月号～4月号に掲載されている神奈川からの投稿

<2018年3月号>

- ☆ 特集『わが家の大切な宝物』一連絡帳に綴られた（娘の成長）と「指導員のまなざし」
横須賀市学童クラブゴジらんど保護者 亀崎尚見さん
- ★ 子どものひろば 綾瀬市学童保育わくわくクラブ 日菜子ちゃん
- ☆ 私のオススメ気分転換&リラックス方法 横須賀市保護者 野村亮さん
- ★ 第41回神奈川県学童保育研究集会 広告

<2018年4月号>

- ☆ 特集『わが家の大切な宝物』一わが子の成長した姿に思うこと
横浜市藤棚台学童クラブ保護者 石倉正俊さん
- ★ 子どものひろば 横須賀市船越学童保育の会 ゆきなちゃん（2年生）
寒川町わかばクラブ みゆちゃん（2年生）
- ☆ 読者のひろば 横須賀市指導員 鈴木千鶴子さん

今日つながりを明日の力に！そして今秋は神奈川で♥



～ 10月20日（土）・21日（日）開催。会場が決定！ ～

「53回全国研 in 神奈川」実行委員会事務局長 上崎輝夫

新年度を迎えましたが、新一年生の保護者の皆さん、指導員の皆さんは慌ただしい日々を過ごされていることとお察しいたします。また、新指導員になられた方も日々奮闘されていらっしゃると思います。

さて、全国研究集会の実行委員会では昨年夏の立ち上げ以降、活動の基礎作りに時間を費やしてきましたが、これまでに決定したことをお知らせいたします。

全体会、分科会ともに横浜市の施設での開催になります。まず、全体会ですが、JR・地下鉄圏内にある横浜文化体育館。全体会終了後に行われる交流会は、全体会会場から徒歩約10分の神奈川労働プラザ(Lプラザ)で行います。また、翌日の分科会は、京浜急行・横浜シーサイドライン金沢八景駅から徒歩の関東学院大学に決定しました。全体会・分科会の会場が決定したことにより、これで準備すべき土台が固まり、ここから本番に向けて本格的な活動が始まることとなります。



三浦市ひまわりクラブ
斎藤舞子さんの作品

ポスターデザイン応募、ありがとうございました。

3月15日を締切りとして、皆さんに全国研のポスターデザインを募集しておりましたが、応募していただいた皆さんには、忙しい中を作品に取り組んでいただき感謝致します。残念ながら使用できるデザインは一点だけですが、皆さんの全国研に対する思いを受止め、機会を見つけて応募されたデザインを紹介させていただきます。

応募の皆さん、本当にありがとうございました。

採用された作品はデザインが確定後この紙面でご紹介いたします。今月号では応募いただいた中から2点をご紹介します。

引き続き、実行委員会への参加と協力をお願いいたします。



平塚市山下学童保育会
目黒真紀さんの作品

物品販売

2018年度も…!

天然の味【元祖笹川流れ】の 昆布塩

日本海の清海水に北海道産昆布を入れ、特許製法で沸騰させない釜で仕上げた塩です。おにぎり、浅漬け、てんぷらやお刺身の付塩などに最適です。

他で買うより半額以下の値段になっています。

販売価格…350円/個（200g入り）
3個 1,000円

小豆島の高級手延素麺

6月より取り扱う予定です。
時間がたっても伸びにくい小豆島の手延素麺は、おやつや軽食にもピッタリです！

素麺にカレーをかけた「カレー素麺」もおいしかったですよ！（3日続けて食べちゃいました…）

販売価格…1500円/箱（50g×30束入り）
1袋（14箱入り）でお申込みいただいた場合は、製麺所から直送されます。（送料無料）

【編集後記】

アルマーニの制服が話題になった。小学校に制服が必要なのか「？」がつく。一方髪を黒く染めろとの校則。ブラック校則が報じられている。中には下着のチェックをする学校まである。

いまだにこんな事をしているのかと思う次第。人権感覚を持たない教育者が現実に存在することが怖い。

活動報告(2月～3月の主な活動報告)

2月3日～4日	2月全国運営委員会	3月4日(日)	第41回神奈川県学童保育研究集会
2月14日(水)	41かな研実行委員会⑤	3月15日(木)	53全国研 in 神奈川実行委員会
2月15日(木)	53全国研 in 神奈川実行委員会	3月19日(月)	41かな研実行委員会⑥
2月25日(日)	53全国研 in 神奈川拡大実行委員会	3月21日(水)	認定資格研修講師団会議

♪ 地域連協だより ♪

三浦市連協だより

三浦市は8つの小学校に対し、学童保育は4つあります。そのうち2クラブが児童数の増加に伴い、2017年度よりそれぞれ支援の単位を2つに分け、それに合わせて施設の改修工事も行いました。

2017年度の取り組みとしては、8月に、①処遇改善事業費の予算化、②施設裏の崖が土砂災害指定区域に指定されているクラブ(放課後児童クラブひまわり)の移転、③家賃補助限度額の見直し、④多子家庭への保育料の減免措置、以上4点についての要望書を市に提出しました。他には、県議・市議との懇談会や市民まつりでの広報活動を例年の活動として取り組んでいます。

指導員の処遇改善とひまわりクラブの移転問題は、過去の議員懇談会でも取り上げてきましたが、なかなか改善しない状況が続いていたこともあり、今回の議員懇談会では市議から助言と後押しをいただき、市議会への陳情を行いました。その成果もあり、2018年度より処遇改善事業費が満額ではないものの補助されることになり、ひまわりクラブの施設移転に関しても、少しずつではありますが進展が見られています。

また、慢性的な指導員不足に悩まされているクラブが多く、2017年度は初めての試みとして、クラブ単独ではなく市連協として求人をかけ、指導員の募集を行いました。最終的には採用につながらず、残念な結果となりましたが、今後もクラブ間で連携を取って指導員不足の解消につなげていきたいと思っています。

三浦市連協は、定例で行っている会議に担当課の課長が毎回参加してくださっており、担当課との距離感が非常に近いことが特徴です。この利点を生かし、担当課と協力しながら、様々な課題の解決と更なる学童保育の発展に向けて取り組んでいきたいと思っています。

次号の「地域連協だより」は大和市連協が担当です。お楽しみに！

<これからの主な予定>

- 6月3日(日) 53全国研拡大実行委員会④(横浜市開港記念会館6号室)
 - 6月17日(日) 第43回全国指導員学校・南関東会場(千葉県船橋市)
 - 6月24日(日) 神奈川県学童保育連絡協議会第43回定期総会(横浜市従会館)
 - 9月9日(日) 53全国研実行委員会総会②(会場未定)
 - 10月20日(土)～21日(日) 第53回全国学童保育研究集会 in 神奈川
- *その他、運営委員会は毎月第1木曜日、役員会を第3金曜日に開催。

